

○65歳以上の再雇用の延長が言われているが現時点でわかることが教えてほしい。また国労としてどう考



博多 森永代議員

○再雇用の労働条件について、早急な改善が求められている。高齢者の事故が多発しているが、モチベーションの低下からきているのではないか。西日本会社など大幅な変更があつている。九州でも運転士にやりがいが出るように改善をお願いしたい。



博多 諸永代議員

を諦めるわけにはいかない。厳しいが拡大に向け鹿児島からも努力していく。○運転士の24Hを超える行路作成について、食事時間を延ばすためなら反対である。九州本部に求めていきたい。

○60歳以降の労働条件について、賃金問題を解決しない、モチベーションは上がらない。改善に向け奮闘をお願いしたい。○組織拡大について、やらなければならないという意識はある。どうすればいいのか分會でも議論をしている。自分たちの力量も把握する必要もあるが、若い人たちがどうにかして取り組むために努力していきたい。



博多 佐藤代議員

えているのか。また、乗務員でダメならば他業務で働けるのか。慰労金の扱いは、1年ごとにして欲しい。○本部から組織の5年ビジョンが出されたが、九州としての5年ビジョン的なものを考えているのか明らかにして欲しい。○乗務員に車内清掃をさせる動きがあるが、現在でも人手不足で清掃が行き届いていない。それを運転士に求めるのはおかしいのではないか。

①最重要課題である組織拡大について、昨年の大会以降4名の拡大をおこなってきた。各地区本部において精力的に拡大行動に努力されていることも報告されている。目標は拡大であるが、その為の過程、職場運動や分會活動が重要だと考える。もう一度何をやるべきかを考え、職場の問題点に気づくための取り組みや青年労働者の不満(寄り添う事、そしてその問題を分會や地区本部で共有し、要求作りに活かし交渉し、その結果を組合員や他労組合め返していくことが重要である。職場に国労が少なくなった事は事実であるが、少なくとも座る必要はない。中心に座り、おかしい事はおかしいと声を上げることが重要である。その



書記長集約

事が国労の生命線であることを再認識し頑張ろう。②安全 安定輸送について JR路線別の輸送密度を明らかにし全61区間の内26区間が4,000人であり、この区間については基本的には鉄道での維持は困難なエリアとの見方を示した。上場時の国会の参考人質疑での 鉄道ネットワークは維持するとこの発言から大きく後退している。一方で触車事故や車両故障のまま走行するなど現場は命の危険にさらされている。これまでも随時、申し入れを行い、原因の追究と対策を明らかにしてきたがこれからも強化していきたい。日田英彦山問題ではこれまで復旧会議が開催され議論がされてきたが、鉄道復旧の場合、自治体側へ運行経費負担を求め、鉄道以外の復旧では、BRTやバスの提案をしている。鉄道による復旧に対し一部負担を求めるとは、日田英彦山線だけの問題だけではなく九州全体に波及する問題である。上場時に返還しなかった経営安定基金の一部はローカル線の維持に使用するものであり、国会で約束した鉄道ネットワークの維持を地域と連帯して強化することが大事である。

③労働条件改善要求の關について、9日に労働協約・労働条件改善の交渉を行う。若い人たちの要求と共に、特に60歳以上の嘱託再雇用の賃金・勤務等、労働条件の改善を求めていきたい。④平和と民主主義について、7月の参議院選挙では改憲勢力の憲法発議に必要な3分に2は阻止することができた。今後も安倍政権退陣に向け野党市民が連帯することが重要である。最後に、国労運動を發展・継承するためには今行動することが大事である。全組合員に総決起をお願いし九州本部もその先頭に立つ決意を申し上げ集約とする。

●契約年齢:0歳~満85歳まで

▽上段内新生命は保障の対象外

《生きるためのがん保険Days1》スタンダードプラン入会料日額10,000円
保障期間:終身(がん期・ホルモン期治療特約)(がん先進医療特約)は10年更新

がん診断 一時金として	それぞれ1回限り がん 50万円 上記内新生命 5万円	手術 1回につき	20万円	がん先進医療 1回につき がん先進医療給付金 自己負担額と同額 15万円
特定診断 一時金として	1回限り がん 50万円	放射線 1回につき	20万円	重複診断 1回につき がん 50万円 上記内新生命 5万円
入院	1日につき 10,000円	抗がん剤・ホルモン剤 治療を受けた月ごと	10万円(自己負担分) がん・ホルモン期治療のとき 5万円(自己負担分)	特定保険料 払込免除
通院	1日につき 10,000円			

■募集代理店(アフラックは代理店制度を採用して取り扱います)

アベニール株式会社
〒105-0004 港区新橋5-15-5 交通ビル3階
TEL.03-3437-6810 FAX.03-3437-6822

(引当保険会社)
「生きる」を創る。
アフラック 東京第二法人営業部
東京都港区新橋2-1-1 新橋三井ビル3階
TEL.03-3544-1429 FAX.03-3544-2658
AFLAC 2019.09.06 18:20